



2月11日(月・祝)、「久野原の御田」が岩倉神社で披露され、大勢の人が訪れました。久野原の御田は和歌山県無形民俗文化財にも指定されており、室町時代後期から行われていると考えられています。

保存会会長の弓庭一太さんは「長年携わってきた御田が休止になるのはとても感慨深い。保存会としての活動が終わるわけではないので、次の世代にも伝えていければ」と話しました。



「久野原の御田」今回で休止に 約400年の歴史

